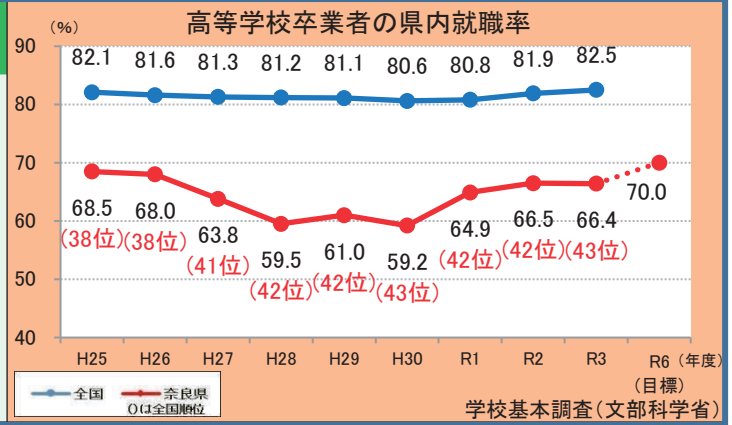


VI 智恵の「都」をつくる

18. 教育の振興

政策目標(KGI)

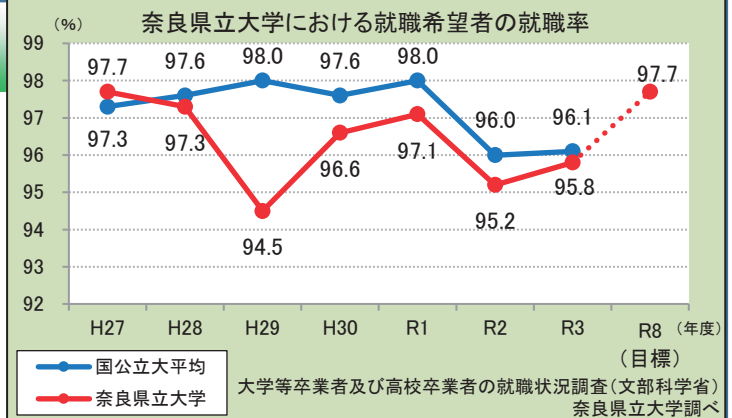
令和6年度までに高等学校卒業者の県内就職率を70.0%以上にします。



(66) (仮称)奈良県立工科大学の設置推進、奈良県立大学の教育充実

戦略目標(KPI)

令和8年度までに奈良県立大学における就職希望者の就職率を97.7%以上にします。



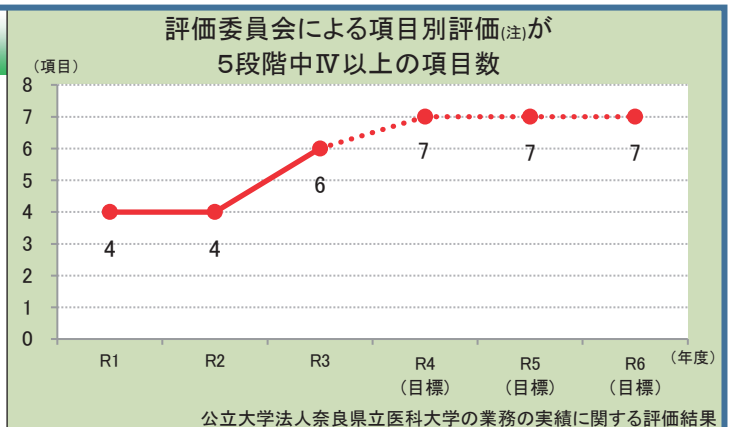
主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
奈良県立大学における教育環境の充実	「少人数対話型教育」を通じたコミュニケーション能力の育成、施設整備の推進(クラブハウス、(仮称)教育研究棟)		
R8年度を目途に(仮称)奈良県立工科大学の大学院の先行設置を目指す取組	研究教育分野の検討・教員の確保	● 大学設置認可申請	学生募集・入試等
(仮称)奈良県立工科大学新キャンパス(三宅町)の整備	基本計画の策定、地質調査、基本・実施設計等		

(67) 県立医大教育の充実 県立医大教育将来像の深化

戦略目標(KPI)

令和6年度まで各年度の評価委員会による項目別評価について、全項目5段階中Ⅳ以上を目指します。

(注)評価委員会による項目別評価・・・地域貢献(教育)(研究)(診療)、教育、研究、診療、法人運営の7項目を5段階評価

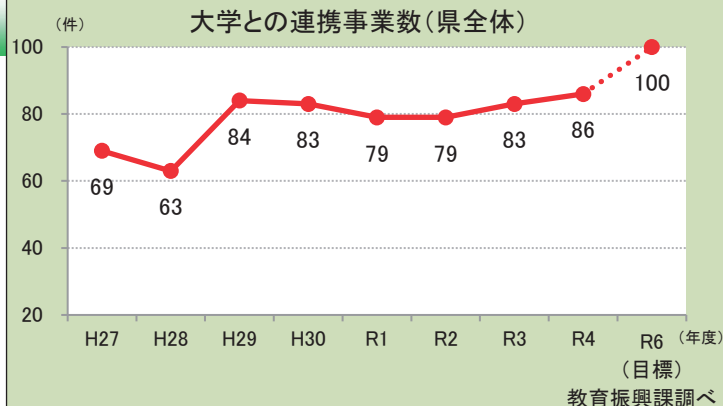


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
第3期中期目標達成に向けた取組・運営に対する支援	心の教育を実現するための講座の運営等に対する補助		第4期中期目標達成に向けた取組・運営に対する支援
県による中期目標、中期計画の進捗管理	医大の将来像実現推進会議の開催		
	第4期中期目標・中期計画の策定に向けた検討		
業務の実績評価	令和4年度の業績評価及び第3期中期目標期間終了時に見込まれる業績評価	令和5年度の業績評価	令和6年度の業績評価及び第3期中期目標期間の業績評価

(68) 県と大学との連携強化

戦略目標(KPI)

令和6年度までに大学との連携事業数(県全体)を100件にします。

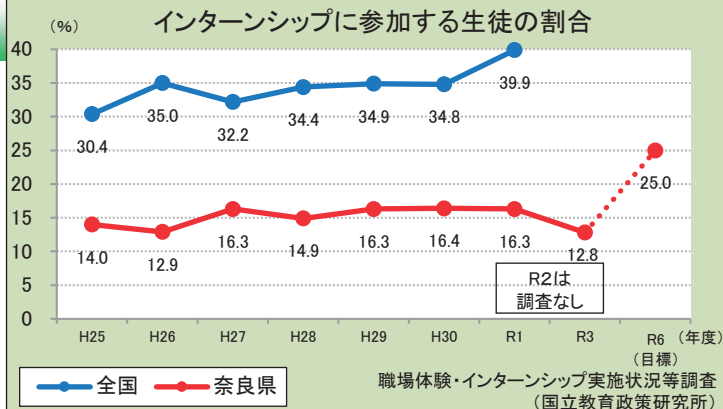


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
大学との連携推進	県政課題に応じた連携の実施・展開		
県内大学等の研究の支援	奈良県教育振興大綱を推進するための研究への支援		

(69) 高校生年代の学びとはぐくみ

戦略目標(KPI)

令和6年度までにインターンシップに参加する生徒の割合を25.0%にします。

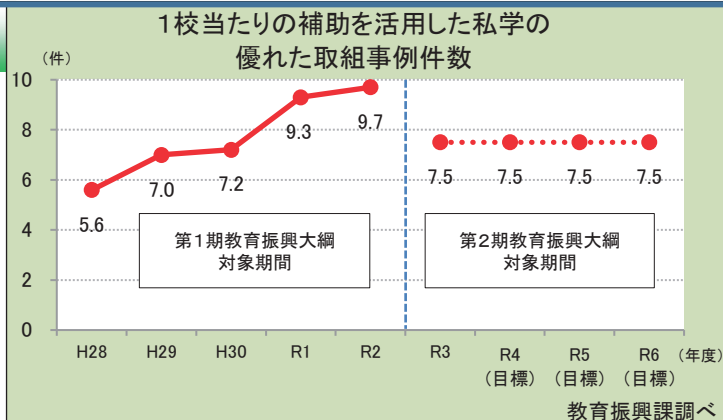


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
高等学校教育改革の推進	県立高校の教育内容の充実		
望ましい勤労観、職業観の育成	インターンシップ及び奈良県版デュアルシステムの促進		
キャリアマッチングの推進	高校生のための合同企業説明会及び県内企業見学の実施		

(70) 私学の振興

戦略目標(KPI)

令和6年度まで補助を活用した私学の優れた取組事例件数について、1校当たり7.5件以上を維持します。

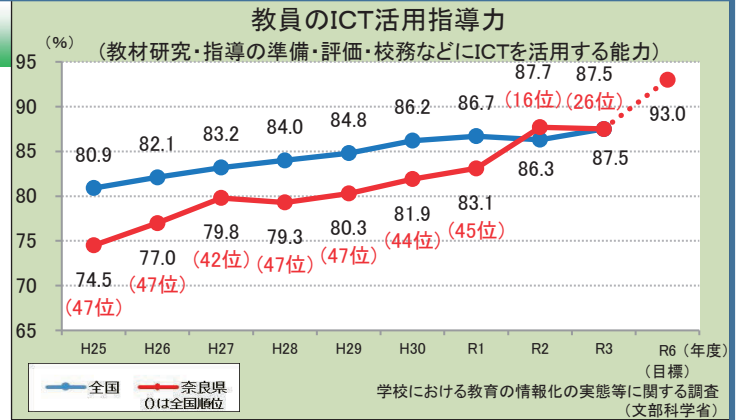


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
私立学校の優れた取組への支援	私立学校へ優れた取組事例を周知、積極的な取組への支援		
私立学校の授業料等の負担軽減	学費負担者への授業料支援		

(71) 教育ICTの推進

戦略目標(KPI)

令和6年度までに教員のICT活用指導力(教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力)を93.0%にします。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
県立学校に電子黒板を配置	高校の全ての普通教室と特別支援学校に配置		特別教室等への配置
奈良県域統合型校務支援システム導入	全市町村への導入(令和6年度に100%)		入試事務の電子化等の機能追加
未来を生き抜く学びの改革を推進	推進会議の設立 プログラム試行	本格運用、県立高校のカリキュラムへの位置付け	

(72) 第2期奈良県教育振興大綱の推進

戦略目標(KPI)

令和6年度まで一人ひとりの「学ぶ力」「生きる力」をはぐくむ本人のための教育を推進します。



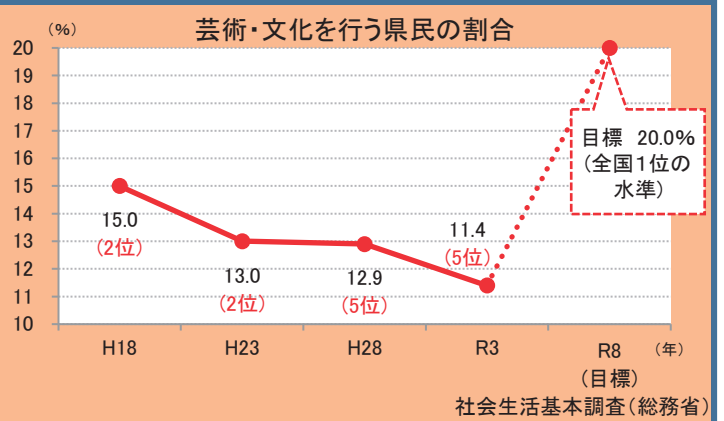
奈良県総合教育会議の様子

主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
第2期教育振興大綱の推進	奈良県総合教育会議、奈良県教育サミットの開催		
第2期教育振興大綱に基づく評価指標の検証		テーマごとに設定した評価指標の進捗管理	
教育ジャーナルの発刊		教育施策や県内学校の教育活動を家庭や地域社会に広く発信	

19. 文化の振興

政策目標 (KGI)

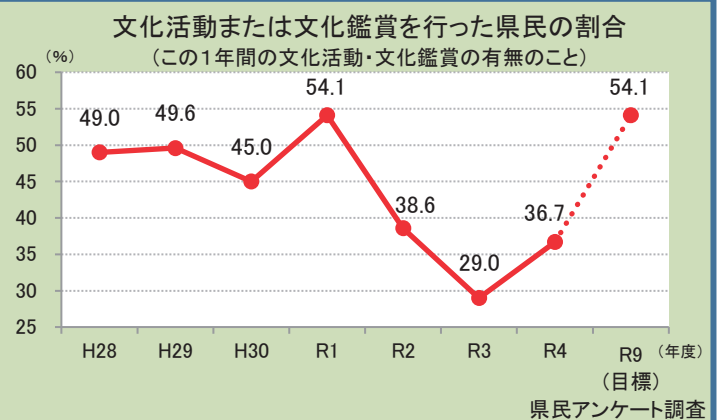
令和8年までに芸術・文化を行う県民の割合を20%以上(全国1位の水準)にします。



(73) 文化の振興

戦略目標 (KPI)

令和9年度までに文化活動または文化鑑賞を行った県民の割合を54.1%以上にします。

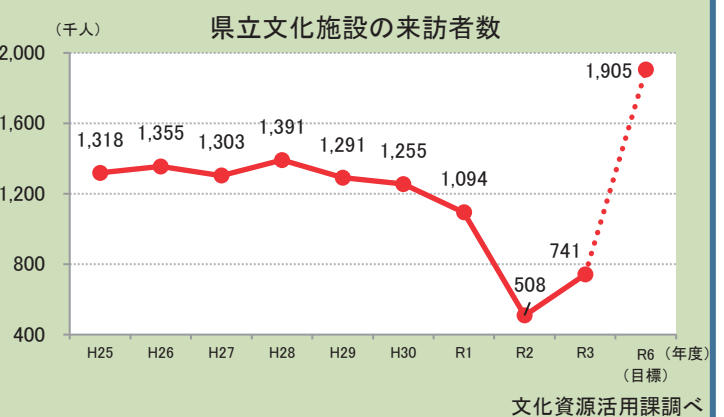


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「奈良県みんなでののしむ大芸術祭」の開催	障がいの有無や年齢等にかかわらず誰もが芸術を楽しめる文化イベントを開催		
「ミュージックフェストなら」の開催	四季を通じて社寺等を会場にクラシックコンサートを中心とした音楽イベントを開催		
こどもを音楽で育てる取組の推進	こども向けコンサートの開催、音楽プログラムの実施、ジュニアオーケストラの運営		

(74) 文化観光推進・歴史追体験 なら記紀・万葉プロジェクトの継続展開

戦略目標 (KPI)

令和6年度までに県立文化施設の来訪者数を1,905千人にします。

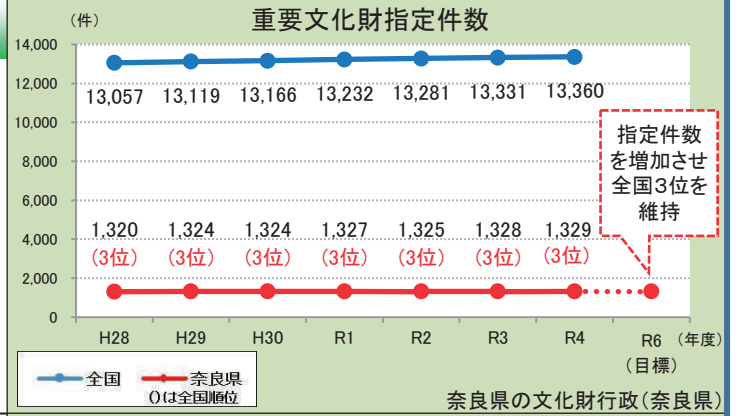


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
日本博への参画	国内外への情報発信		
歴史追体験 なら記紀・万葉プロジェクトの継続展開	天武・持統天皇とその時代 (天武天皇即位1350年)	天武・持統天皇とその時代 (藤原京遷都1330年)	「飛鳥・藤原」世界遺産登録
奈良の仏像、文化財の海外展示	次期展覧会の開催に向けた検討		

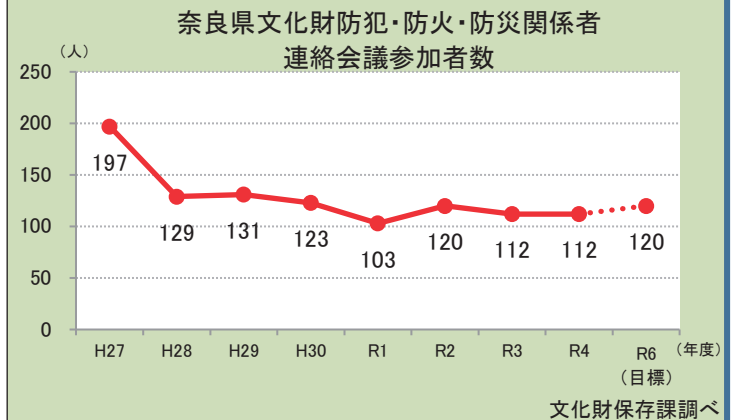
(75) 文化財の保存と活用

戦略目標(KPI)

令和6年度まで重要文化財指定件数を増加させ全国3位を維持します。



令和6年度まで奈良県文化財防犯・防火・防災関係者連絡会議の参加者数について毎年度120人程度を維持します。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
文化財保存修理の促進	所有者・管理者等が行う文化財の保存修理事業への補助		
未指定文化財の調査	大型彫刻や古文書等の調査		
文化財防災対策の推進	文化財防犯・防火・防災関係者連絡会議の開催		

(76) 飛鳥・藤原の世界遺産登録

戦略目標(KPI)

令和7年の世界遺産登録を目指します。



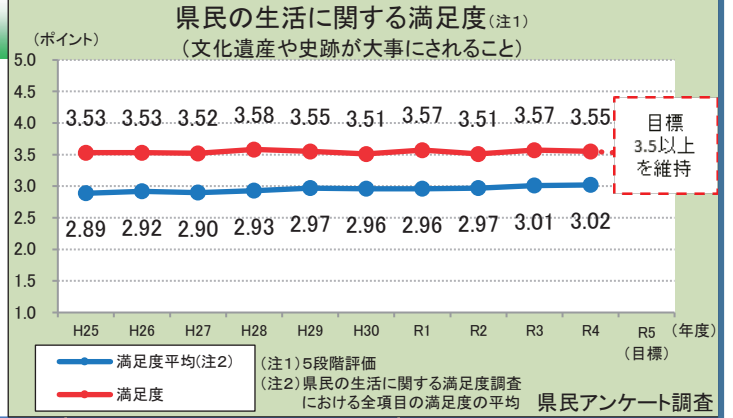
「飛鳥・藤原」全景

主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
世界遺産登録の推進	国内推薦候補選定 推薦書正式版(英語版)作成・提出	イコモス現地調査・審査対応	イコモス 勧告対応 世界遺産 委員会審議 世界遺産 登録記念行事
世界遺産啓発冊子の発行	各年度「世界遺産ジャーナル」日本語版・英語版を各2号刊行		

(77) なら歴史芸術文化村の活用

戦略目標 (KPI)

令和5年度まで県民の生活に関する満足度において、「文化遺産や史跡が大事にされること」の満足度3.5ポイント以上を維持します。

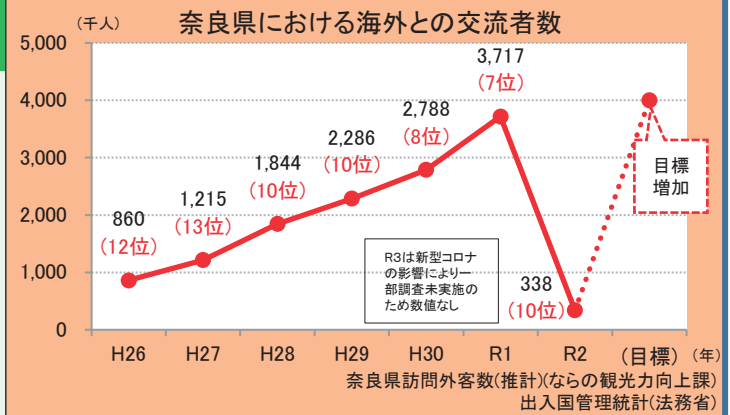


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歴史文化資源の継承及び活用	文化財修復作業の公開・解説、文化財の企画展・体験プログラム		
芸術文化活動の振興	幼児向けアート・音楽プログラム、国内外のアーティストの招聘・交流		
にぎわいの創出とおもてなしの向上	食と農の情報発信、伝統工芸ワークショップ、にぎわいイベント		

20. 海外との交流展開

政策目標 (KGI)

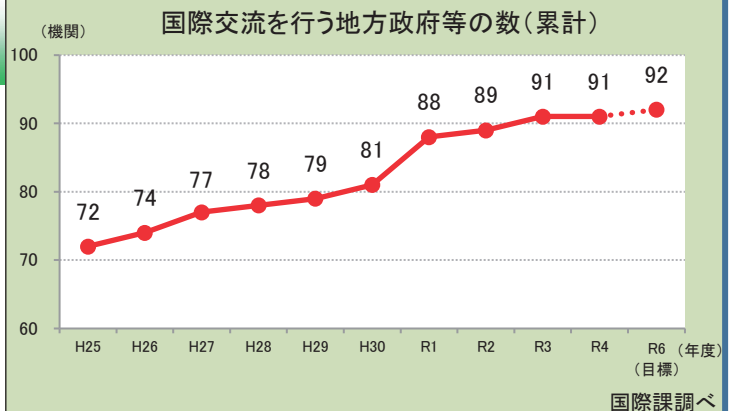
奈良県における海外との交流者数(奈良県訪問外客数及び奈良県からの出国者数)を毎年増やします。



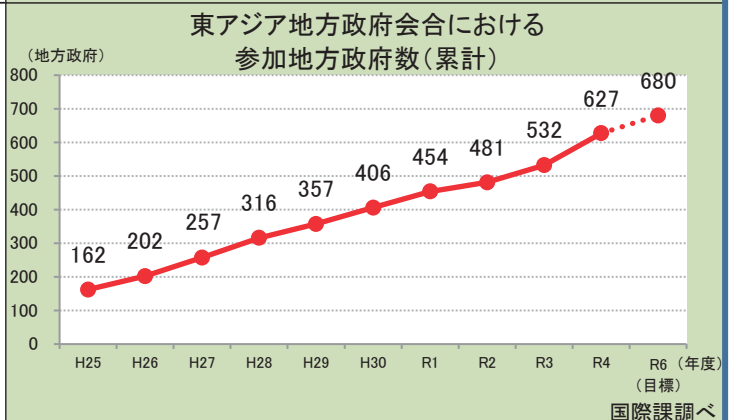
(78) 国際交流の強化・拡大と東アジア地方政府会合の充実発展

戦略目標 (KPI)

令和6年度までに国際交流を行う地方政府等(友好提携先や東アジア地方政府会合の会員等の地方政府・機関)の数を92機関(累計)にします。



令和6年度までに東アジア地方政府会合における参加地方政府数(累計)を680地方政府にします。



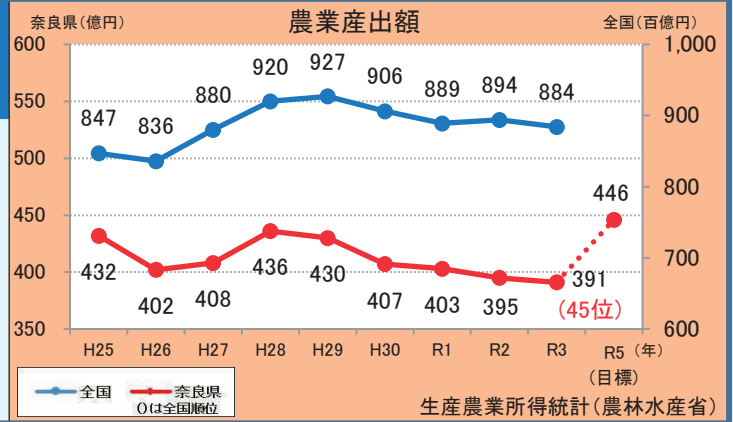
主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
友好提携先地方政府等との交流 (ウズベキスタン・サマルカンド州等の友好提携先地方政府や中国・清華大学等海外の団体)		<ul style="list-style-type: none"> 友好提携先地方政府等との学生交流や青年交流、専門分野交流、経済分野交流の実施 中国・清華大学との人的・知的交流の更なる発展 	
新たな地方政府・団体との交流		<ul style="list-style-type: none"> ベトナム・フートー省等、新たな地方政府との具体的な交流の検討・実施 NAFICとBCCとの連携による具体的な交流の検討・実施 	
東アジア地方政府会合の充実発展 (海外開催の推進、地方政府等への参加・加入の促進、情報の発信)		<ul style="list-style-type: none"> 海外開催に向けた地方政府への働きかけ ● 第12回会合 中国山東省・臨沂市開催 地方政府、関係機関等の会合への参加・新規加入の促進 パネル展示やHP等による情報の発信 	

Ⅶ 豊かな「都」をつくる

21. 農業・農地・農村・食と農の振興 22. 畜産・水産業振興

政策目標(KGI)

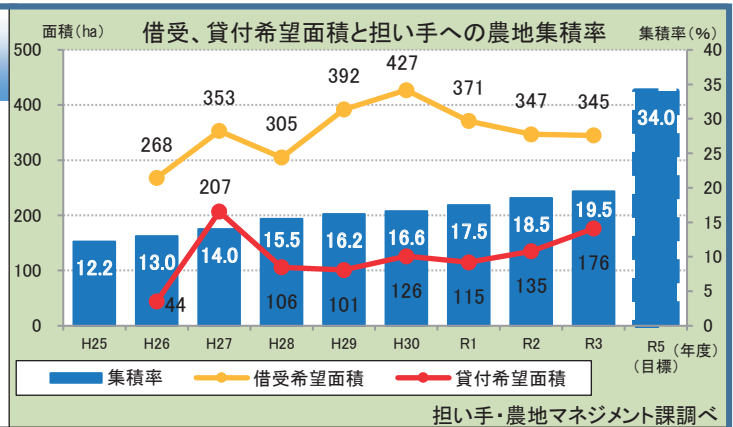
令和5年までに農業産出額を446億円にします。



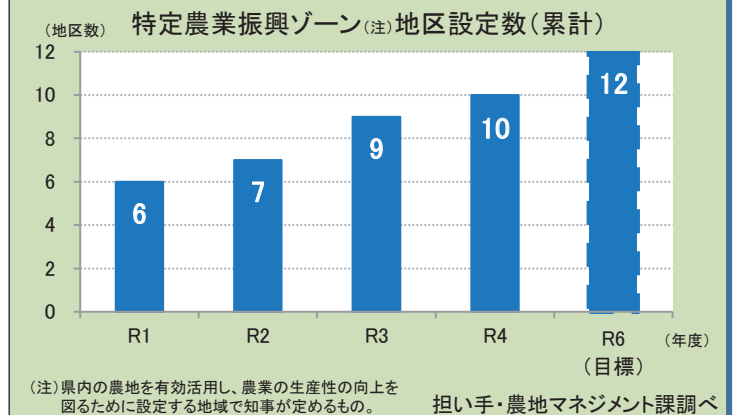
(79) 農地マネジメントの推進・特定農業振興ゾーンの整備

戦略目標(KPI)

令和5年度までに担い手への農地の集積率を34.0%にします。



令和6年度までに特定農業振興ゾーンを累計12地区にします。

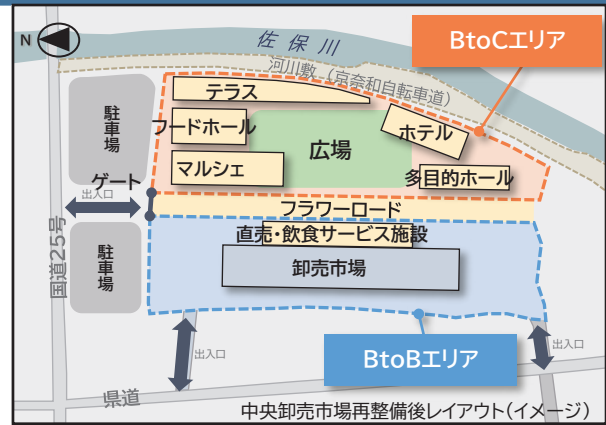


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
農地マネジメントの推進 (農地有効活用の取組)	「人・農地プラン(地域計画)」の策定推進、 農地中間管理事業を活用したマッチングを促進し、担い手へ農地集積		
特定農業振興ゾーンの整備実施 計画の実行	農地の集積、区画の大規模化、荒廃農地の解消・発生防止、 高収益作物への転換、販路や担い手の確保、施設・機械の整備		
新たな特定農業振興ゾーンの設定	農業振興施策を集中的、優先的に実施する特定農業振興ゾーンを新たに設定		

(80) 中央卸売市場の再整備

戦略目標(KPI)

地域に開かれたにぎわいのある中央卸売市場を令和10年度以降順次開業します。

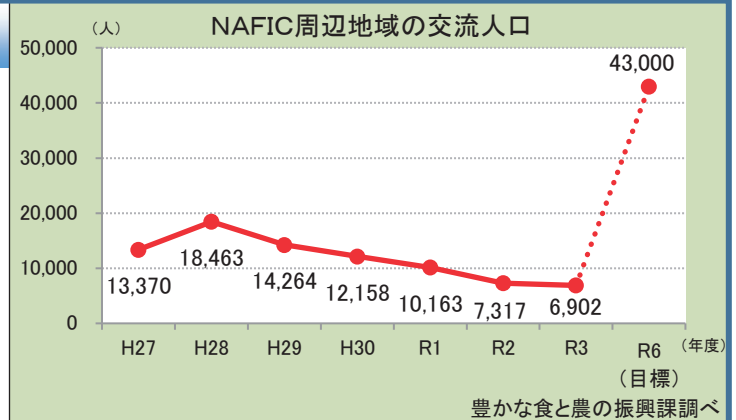


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市場エリア(BtoB)・賑わいエリア(BtoC)の一体的整備	事業者募集手続	契約	設計
市場北側用地の整備	用地買収 造成設計	造成工事	

(81) NAFIC教育の充実と周辺の整備

戦略目標(KPI)

令和6年度までにNAFIC周辺地域の交流人口を43,000人にします。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
カリキュラムの充実	実践実習の拡充・BCCとの交流事業の推進		
NAFIC周辺の賑わいづくりの推進	NAFIC附属セミナーハウスにおける「食」と「農」の魅力発信		
セミナーハウス上段部集客施設の誘致	民間事業者参画に向けた調査と条件整備等		

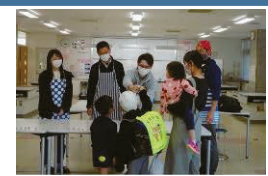
(82) 奈良県豊かな食と農の振興計画の推進

戦略目標(KPI)

「奈良県豊かな食と農の振興計画」(令和7年度までが計画期間)に基づき、食と農の一体的な振興を推進します。



奈良の食の魅力づくり
(奈良フードフェスティバル)



食を通じた健康増進と子どもの健全育成
(こども食堂:宅食形式)



戦略的な販売の推進
(テストマーケティング)



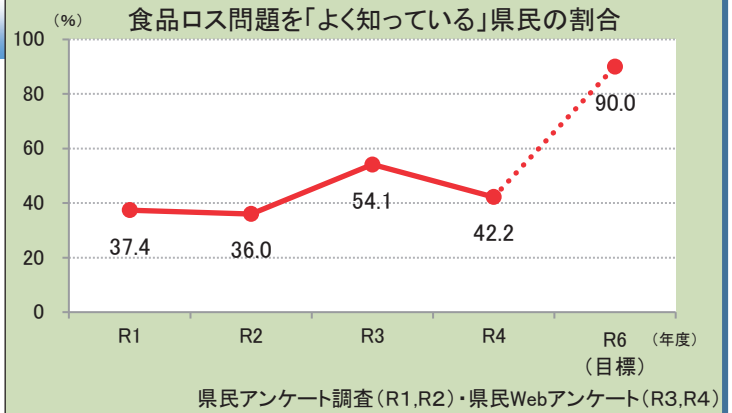
生産振興
(大和野菜の生産振興)

主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
奈良の食の魅力づくり	食の魅力の向上、食の魅力を活かした誘客の促進		
食を通じた健康増進と子どもの健全育成	健康的な食習慣の定着推進、子どもの健全育成に資する食事等の機会の提供		
戦略的な販売の推進	ブランド力の強化、情報発信と流通の拠点整備、戦略的販売の実施		
生産振興	販売戦略を踏まえた生産振興、生産環境の整備等		

(83) 食品ロス削減への対応

戦略目標(KPI)

令和6年度までに食品ロス問題を「よく知っている」県民の割合を90%にします。

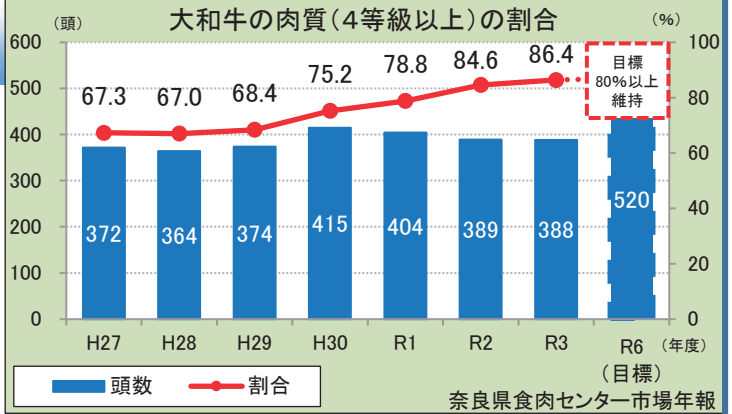


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「食品ロス削減推進計画」に基づく取組推進	市町村、事業者、関係団体等との連携強化		
食品ロス削減に向けた啓発活動の推進	啓発イベントの開催等による啓発活動		
フードバンク活動団体の支援	フードバンク活動団体への支援による未利用食品の活用推進		

(84) 食肉公社の適切な運営と大和畜産ブランド力の向上

戦略目標(KPI)

令和6年度まで大和牛の肉質(4等級以上)の割合を80.0%以上を維持します。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
食肉センターの施設管理・と畜業務等の運営	安全・安心な食肉の安定供給		
大和畜産ブランド力の向上	高品質大和牛の安定生産のための優良血統肥育牛の導入支援		

(85) みつえ高原牧場の整備

戦略目標(KPI)

令和10年度に畜産団地のオープンを目指します。



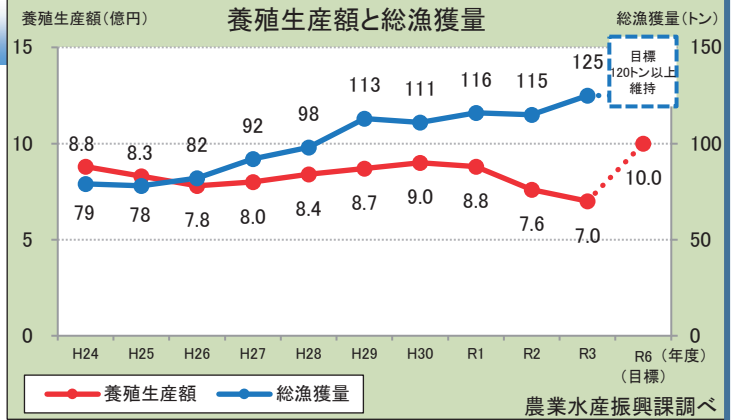
現在のみつえ高原牧場

主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
畜産団地の整備	地形測量	設計委託業務	造成工事
畜産農家の誘致	参入希望農家との協議		
大和牛子牛の供給	黒毛和種肥育子牛の県内農家への供給		

(86) 内水産業の振興

戦略目標 (KPI)

令和6年度までに金魚やアマゴ等の養殖生産額を10億円にし、アユやアマゴ等の総漁獲量は120トン以上を維持します。

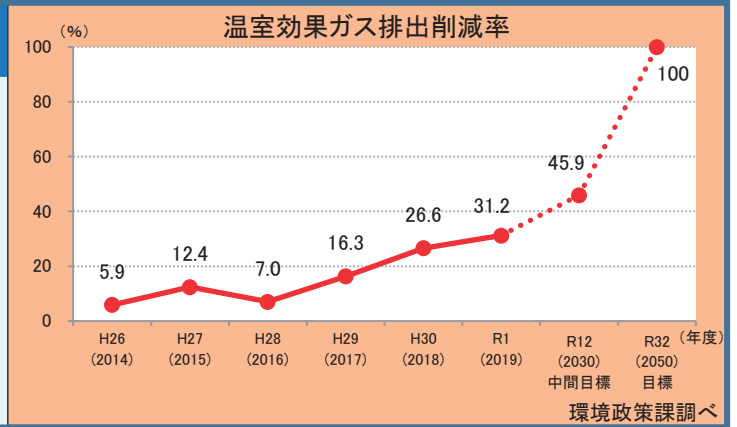


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
観賞魚養殖の新たな挑戦への支援	観賞魚の高級品種の生産及び輸出促進等への支援		
釣り人の誘客促進	釣り場情報の発信及び釣り教室など釣りを始めやすいサービスの提供		
アユの放流方法の開発	アユの成育が良好となる放流方法を研究・開発		

23. 脱炭素時代のエネルギー政策

政策目標 (KGI)

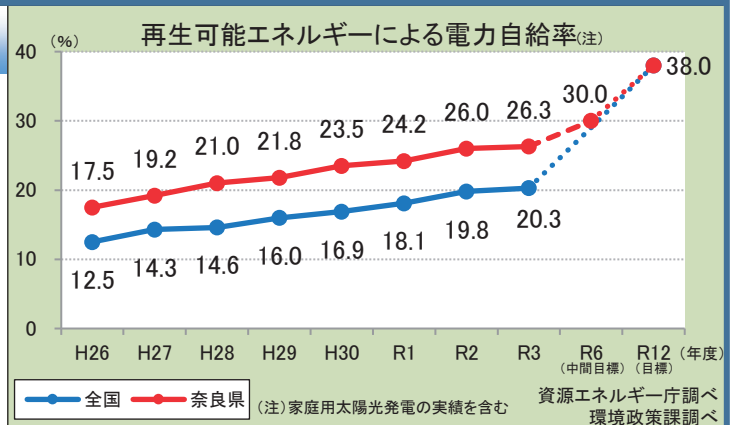
2050年までに温室効果ガス排出削減率を2013年度比100% (温室効果ガス排出実質ゼロ) を目指します。



(87) 脱炭素時代の奈良県エネルギー政策

戦略目標 (KPI)

令和12年度までに再生可能エネルギーによる電力自給率を38.0% (中間目標: 令和6年度までに30.0%) にします。

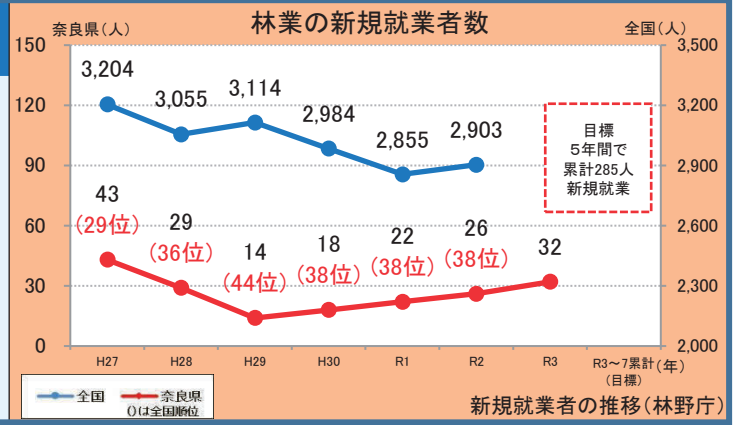


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
エネルギーをかしこく使う	創エネルギー・蓄エネルギーシステム導入への支援		
再生可能エネルギーの活用	木質バイオマス・水素利用促進		

24. 森林環境管理・林業振興

政策目標(KGI)

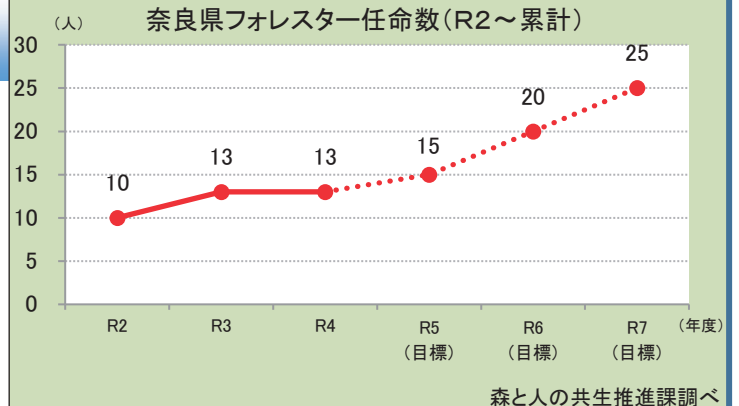
新たな森林環境管理を推進するため
令和3年～7年の林業の新規就業者数を
累計で285人にします。



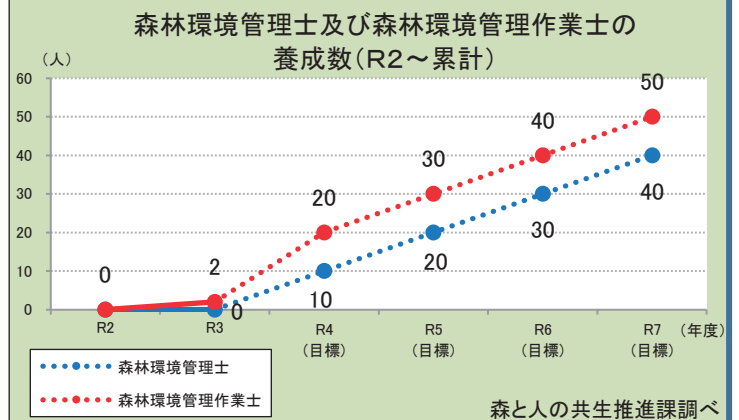
(88) 新たな森林環境管理制度・奈良県フォレスター制度の確立

戦略目標(KPI)

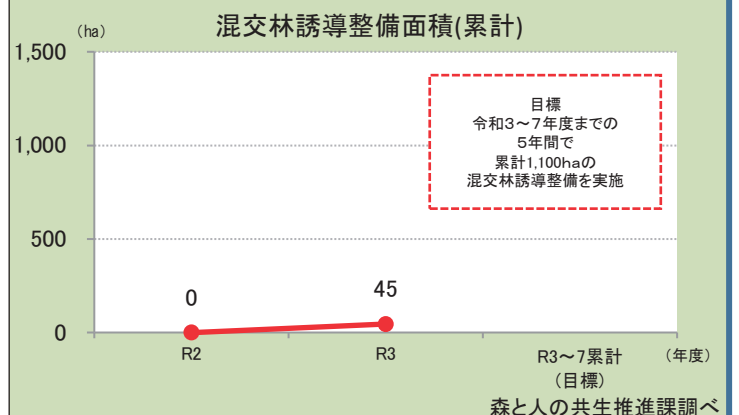
令和7年度までに奈良県フォレスターを25人
任命します。



令和7年度までに森林環境管理士を40人
森林環境管理作業士を50人養成します。



令和7年度までに混交林への誘導を1,100ha
行います。

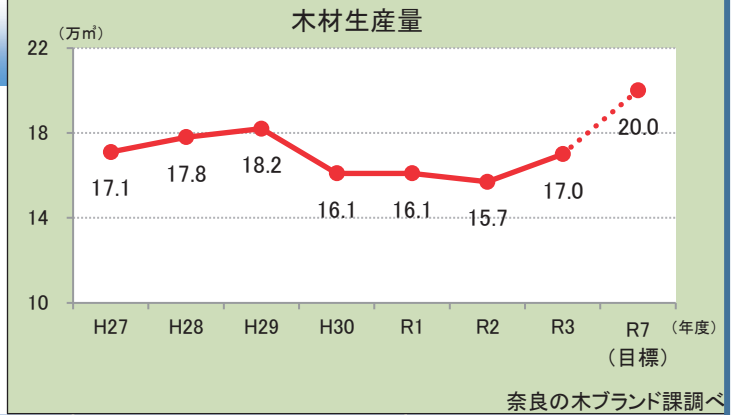


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
奈良県フォレスター制度の確立	市町村との協議・調整による奈良県フォレスターの計画的な市町村配置		
奈良県フォレスターアカデミーの運営と学生への支援	特色や魅力のあるカリキュラム構成による授業、オープンキャンパス、林業事業者等へのインターンシップの実施及び学生に対する就業準備給付金の給付		
混交林化の促進	施業放置林や保安林における計画的な混交林整備の実施		

(89) 奈良県産材の安定供給及び利用の促進、奈良の木ブランド戦略

戦略目標(KPI)

令和7年度までに木材生産量を20万 m^3 にします。



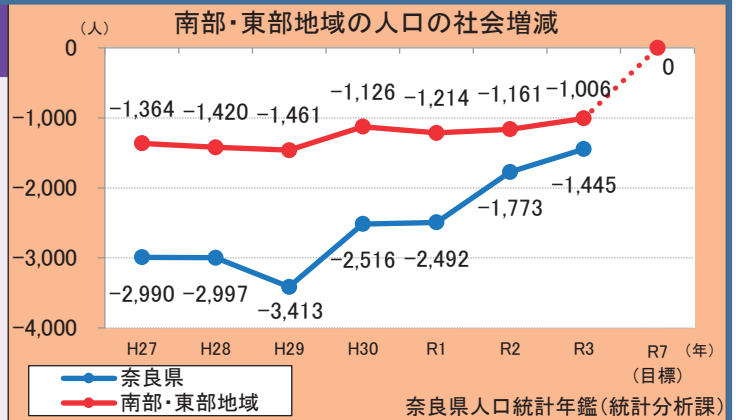
主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新たな森林環境管理制度の推進 持続的に森林資源を供給する森林づくり	林業労働者・林業事業者の育成・確保 計画策定の促進、生産基盤の強化、木材搬出の促進		
奈良の木ブランド戦略の推進	国内外への販路拡大、奈良の木のブランディングに向けた情報発信		
県産材の需要拡大、加工・流通の促進	建築物の木造・木質化推進、多用途への利用促進、木材加工・流通体制の強化		

Ⅷ 誇らしい「都」をつくる

25. 南部・東部の振興

政策目標(KGI)

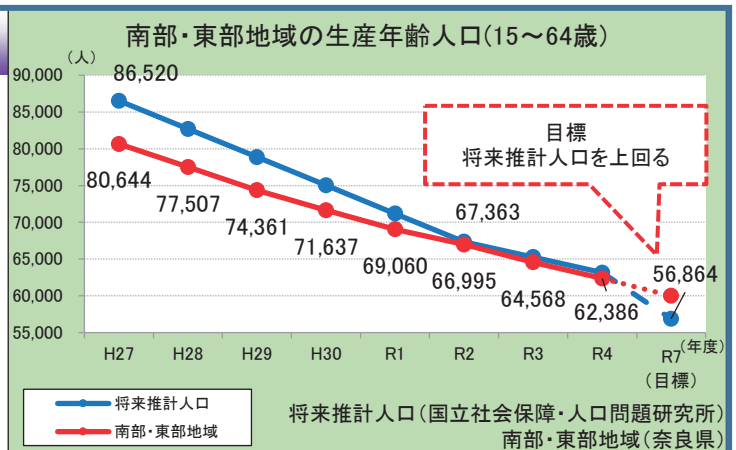
令和7年までに南部・東部地域の人口の社会増減をマイナスから脱却させます。



(90) 南部・東部の都づくり

戦略目標(KPI)

令和7年度までに「生産年齢人口(15～64歳)」が将来推計人口を上回ることを目指します。

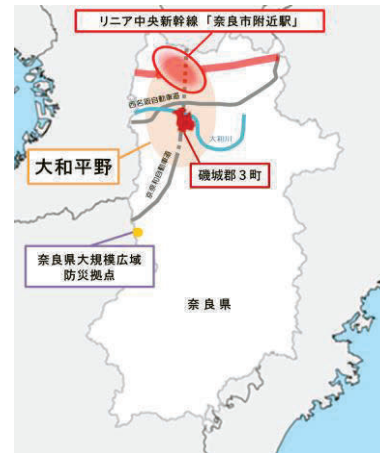


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人が集まる「拠点の形成と結節」と地域を支える「人材の育成・確保」	宿泊観光やスポーツを核とした拠点づくり、小規模多機能拠点づくりとその結節等の推進 地域で育て、地域で活躍する人材の育成		
南部・東部地域の魅力を多くの人に知ってもらうための情報発信	WEB・映像等様々な媒体の活用、首都圏交流拠点等における情報発信		
頻繁に南部・東部地域を訪れてもらうための仕掛けづくり	「Kobo Trail～弘法大師の道～」・音楽フェス・歩く芸術祭等の開催支援 多地域居住や移住を促進するための施設整備・運営への支援		

26. 大和平野中央部の振興

政策目標(KGI)

大和平野中央部の新しいまちづくりを実現します。



奈良県における大和平野の状況

(91) 大和平野中央田園都市構想の推進

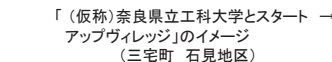
戦略目標(KPI)

大和平野中央田園都市構想の実現のため、磯城郡3町(川西町、三宅町、田原本町)を中心に「ウェルネスタウン」や「県立工科大学(仮称)の設置」、「スタートアップヴィレッジ」、「就学前教育」、「デジタル化」、「田園都市」等のテーマに基づくまちづくりを推進します。

- A. 知的な大和平野中央を創造する**
 - 1. 県立工科大学(仮称)の設置
 - 2. 就学前教育 ~就学前児童のこころと身体のはぐみ~
 - 3. 地域のリカレント教育
 - 4. スタートアップヴィレッジの構築
 - 5. 大和平野中央地域雇用戦略の実行
- B. 健康長寿の大和平野中央を実現する**
 - 6. 新しいスポーツ施設の整備とウェルネスタウンの建設
 - 7. 医療、地域包括ケア、健康増進、社会福祉の一体的推進
- C. 大和平野中央にデジタル田園都市を建設する**
 - 8. 地域内移動の円滑化
 - 9. 安全・安心まちづくり
 - 10. 農業の省力化、効率化、高度化
 - 11. エネルギー脱炭素への挑戦(大和平野中央シャットベルク構想)
 - 12. 大和平野中央デジタル化の推進
 - 13. デジタル化による行政運営効率化
- D. 地元や民間の人たちと力を合わせて未来に輝く大和平野中央を創生する**
 - 14. 土地の適正な管理、合理的な利用、より効果的な利用により、田園都市を建設
 - 15. 周辺農施設の整備運営との連携
 - 16. 官民連携した推進組織の構築(PPPの実行)



←「まほろば健康パークと連携したウェルネスタウン」のイメージ(川西町 下永地区)



「(仮称)奈良県立工科大学とスタートアップヴィレッジ」のイメージ(三宅町 石見地区)



←「スポーツ施設を核としたウェルネスタウン」のイメージ(田原本町 阪手北・西井上地区)

※イメージは、構想(案)掲載内容

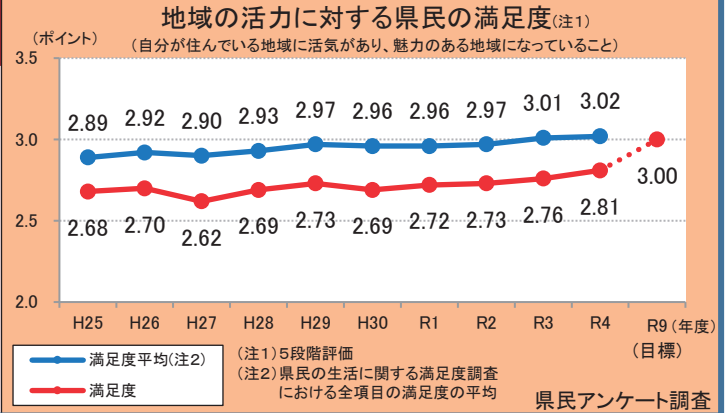
主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
大和平野中央田園都市構想の推進	大和平野中央田園都市構想推進のための協議会を設立・運営 (コンソーシアム形式による会議等の開催、構想のテーマに基づく先進的な取組の実施)		
大和平野中央田園都市構想における拠点整備の推進	ウェルネスタウンの整備・運営手法の検討 (仮称)奈良県立工科大学及びスタートアップ支援施設等、ウェルネスタウンにおける食と農に関する施設等の整備のための計画を策定・実行		
	事業用地の調査等		

IX 爽やかな「都」をつくる

27. 奈良モデルの実行

政策目標(KGI)

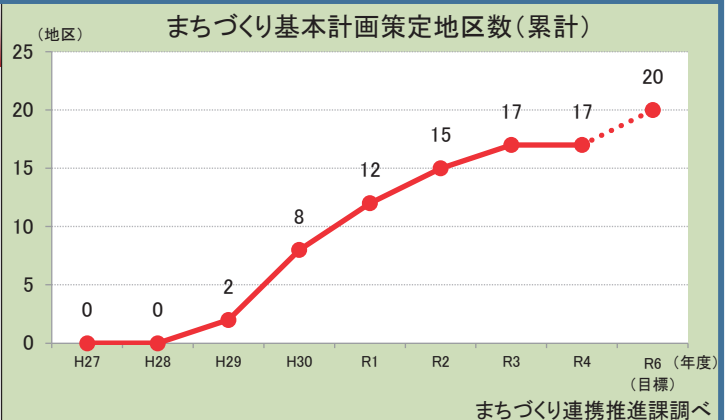
令和9年度までに「地域の活力に対する県民の満足度(自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること)」を3.00ポイントにします。



(92) 市町村と連携したまちづくりの推進

戦略目標(KPI)

令和6年度までにまちづくり基本計画策定地区数を20地区にします。

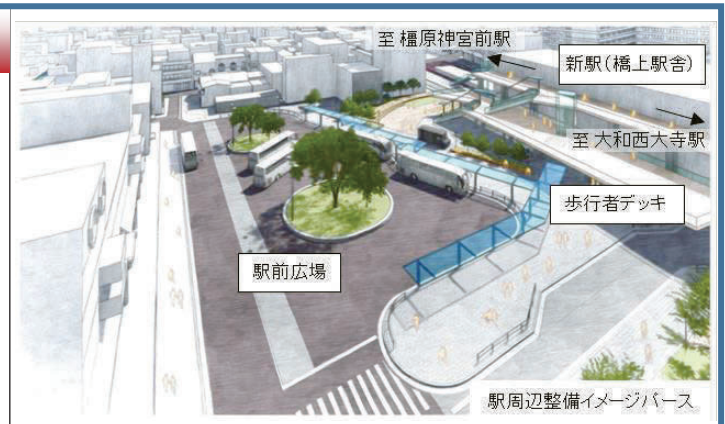


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
個別協定段階の市町村のハード・ソフト事業への支援	個別事業ごとにまちづくりの実践を支援		
市町村の基本構想・計画策定への支援	地区ごとにまちづくり計画の策定を支援		
新しいまちづくり箇所の発掘	熱意のある市町村のまちづくりを応援		

(93) 近鉄郡山駅周辺のまちづくり

戦略目標(KPI)

令和12年度の新駅舎供用開始を目指し、取組を進めます。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
近鉄郡山駅の移設、駅前の整備	大和郡山市が行う調査・計画に対して補助		
矢田町通りの歩行者優先化	実現に向けた調査・計画		
まちづくり機運の醸成	セミナー等の開催		

(94) 県立医科大学周辺のまちづくり

戦略目標 (KPI)

- 令和7年度中の新キャンパス移転・開学を目指します。
- 新駅設置に向けて、令和5年度中の近鉄・橿原市と基本事項の合意を目指します。

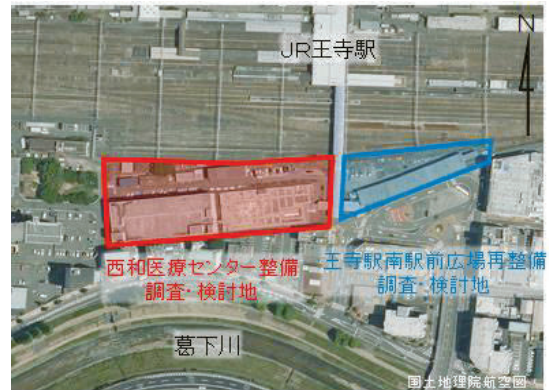


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
県立医大の移転	新キャンパス先行整備		移転・開学
移転跡地等のまちづくりの検討	新駅設置に向けた基本事項の協議・合意	橿原市、県立医科大学、近鉄と連携したまちづくりの検討	

(95) 王寺駅周辺のまちづくり

戦略目標 (KPI)

令和7年度のまちづくり整備への着手を目指します。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
王寺駅周辺地区のまちづくり (王寺駅南駅前広場の再整備等)	まちづくり基本計画策定	王寺駅南駅前広場再整備に関する調査・検討	まちづくり整備推進
西和医療センターの移転・再整備	整備基本計画策定	基本設計・実施設計	西和医療センター移転・再整備に関する調査・検討

(96) 奈良県総合医療センター跡地のまちづくり

戦略目標 (KPI)

令和5年度までに建物除却を完了し、県と奈良市が連携して地域包括ケアの拠点づくりをコンセプトとした新たなまちづくりの整備に着手します。



旧奈良県総合医療センター(除却)

主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
まちづくりに向けた跡地整備	建物除却工事及び関連調査等の実施	まちづくり協議会の開催	
まちづくりに向けた意見交換の実施	奈良市による基本構想及び基本計画等の策定支援		

(97) 県域水道ファシリティ・マネジメント

戦略目標(KPI)

【上水道エリア】

令和7年度までに市町村水道と県営水道を統合します。

【簡易水道エリア】

令和6年度の公営企業会計の適用を目指し、広域的な共同管理体制に関する取組を推進します。



水道事業等の統合に関する基本協定締結式(R5.2.1)

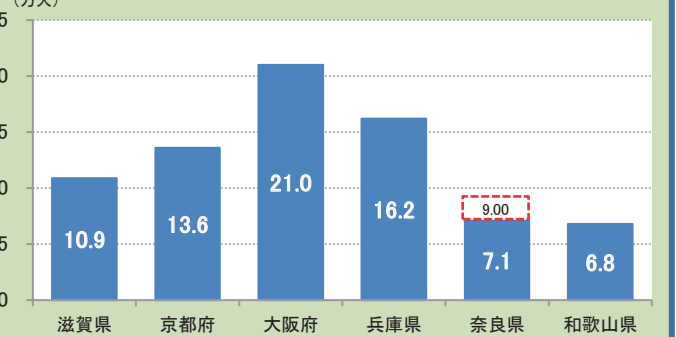
主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
【上水道エリア】 県域水道一体化に向けた市町村協議	企業団設立の準備 (料金システム等の構築、企業団設立許可・水道事業認可の国への事前協議等)	●企業団の設立 水道事業認可	●事業統合 企業団運営
【簡易水道エリア】 広域的な共同管理体制に関する取組の推進	公営企業会計の適用等の国の制度改正への対応支援 コスト削減のための共同発注等	●公営企業会計導入 簡易水道広域連携推進研究会による公営企業会計の研修や共同管理体制の検討	

(98) ごみ処理広域化奈良モデル

戦略目標(KPI)

ごみ処理の広域化を進め、県内のごみ処理施設数を平成27年度時点の25施設から令和7年度に15施設まで削減します。

可燃ごみ処理施設当たりの人口



令和2年度一般廃棄物処理実態調査(環境省)

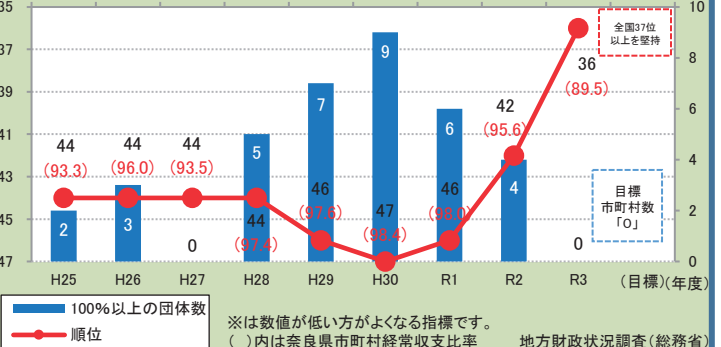
主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ごみ処理広域化の促進	市町村が連携して実施するごみ処理施設の整備に対し、技術・財政支援		

(99) 市町村財政健全化・財政支援の検討

戦略目標(KPI)

今後も経常収支比率が100%以上の県内市町村数を「0」とし、市町村経常収支比率(市町村平均)について全国37位以上(全国ワースト10圏外)を堅持します。

経常収支比率が100%以上の市町村数※および市町村経常収支比率(市町村平均)の全国順位 (市町村数)



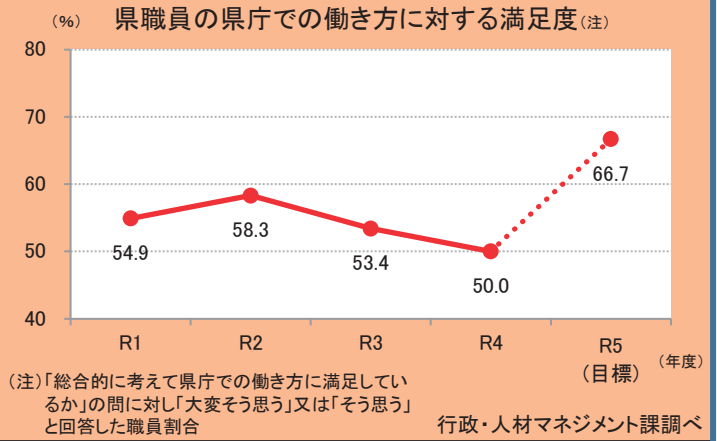
※は数値が低い方がよくなる指標です。()内は奈良県市町村経常収支比率 地方財政状況調査(総務省)

主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市町村の財政健全化への支援	ビジュアル化した「あなたのまちの財政状況」冊子による情報提供、財政健全化に向けての支援(「重症警報」発令団体との合同での財政再建築検討等)		
市町村振興資金による貸付の実施	公共施設等の整備や地方債の繰上償還に要する経費について、市町村振興資金による無利子または低利の貸付を実施		
奈良モデルの推進	奈良モデル推進補助金により、行財政運営の効率化に資する市町村同士の連携による取組に対して財政支援を実施		
市町村税の徴収強化	県と市町村が協働・連携し、税収確保に向けた取組を推進(徴収率が特に低い固定資産税に関して、納税義務の承継や評価手法等に関する研修を実施)		

28. 行政マネジメント

政策目標(KGI)

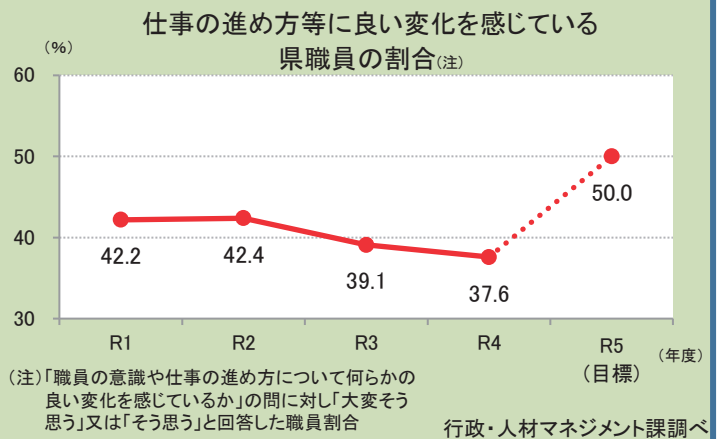
職員が、やりがいを持って、健康でいきいきと働くことができる「良い職場」として、県庁での働き方に満足している職員が令和5年度に66.7%以上となり、県民サービスの向上につながることを目指します。



(100) 県庁版「良い人材が集まり、育つ」職場の実現

戦略目標(KPI)

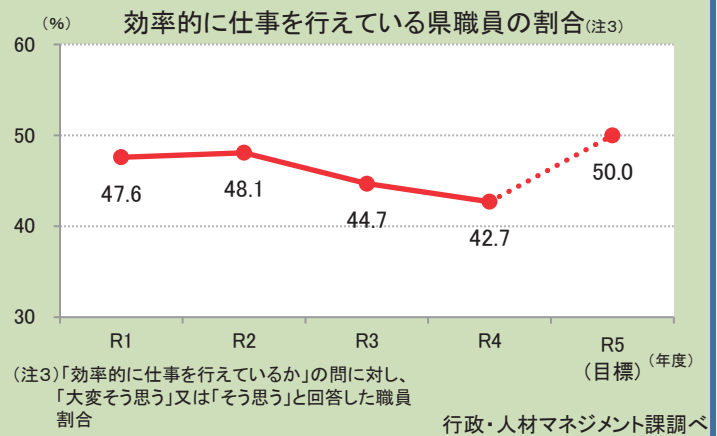
健康を基本的な価値とし、包摂的で多様な人材が活躍できるとともに、職務上の使命に楽しく果敢に挑戦できるといった組織を構築し、人材が育つ環境を整える取組を進め、令和5年度に職員の50.0%以上が仕事の進め方等に良い変化を感じられるようにします。



「仕事の見直し・業務改善」の取組(職員端末のモバイル化の推進やAI・RPA(注1)等の活用、BPR(注2)を通じた業務効率化等)を進め、令和5年度に職員の50.0%以上が効率的に仕事をこなせるようにします。

(注1)RPA…Robotic Process Automation の略。パソコンのマウスやキーボード操作のソフトウェアによる自動化。

(注2)BPR…Business Process Reengineering の略。業務フローの再構築。

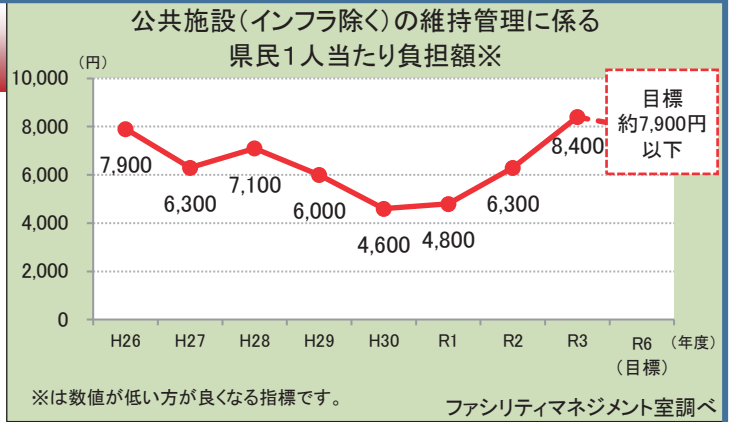


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
多様で柔軟な働き方の推進	障害者や男女とも、様々なライフイベントの中で柔軟に働ける職場づくり		
ユーザーである住民目線での行政サービスの組み直しと生産性向上	行政サービスの住民目線での再設計と自動処理化		
採用・育成のあり方を見直し	より多様な採用ルートへの導入、社会・経済構造の変化に対応した視点を持つ職員の育成		

(101) 県有資産のファシリティマネジメント(維持・管理・活用)

戦略目標(KPI)

令和6年度に公共施設の維持管理に係る県民1人当たりの負担額を約7,900円以下にします。

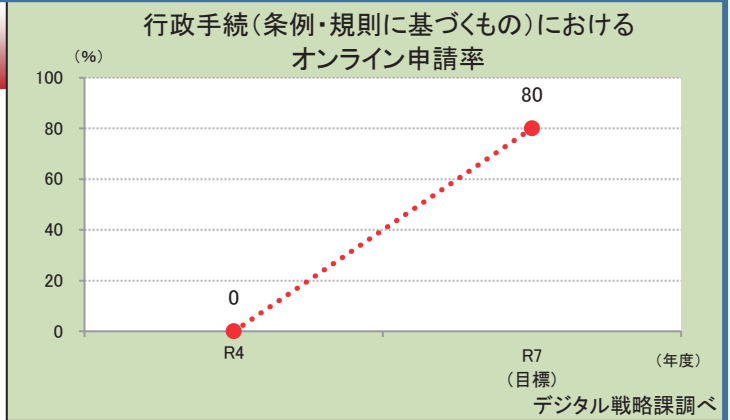


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ファシリティマネジメントの推進	公共施設の総量最適化の実行		
県域ファシリティマネジメントの推進	市町村の広域連携(公共施設の共同利用・共同管理等)の推進		
自主財源の確保・県有財産の有効活用	売却・貸付の推進		

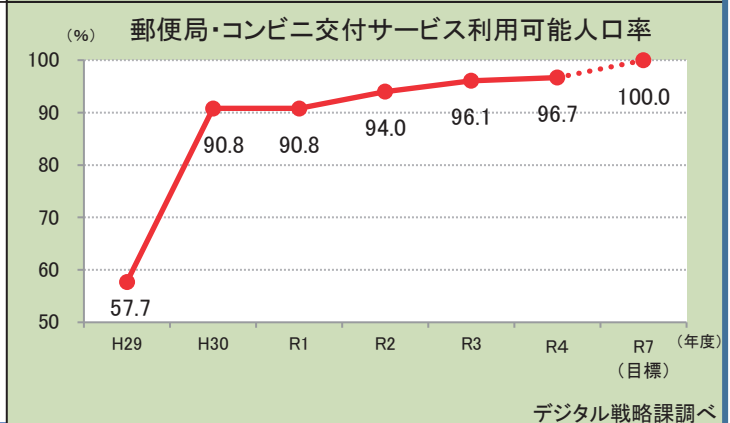
(102) 地域デジタル社会の構築による県民の幸福な生活の実現と地域の持続的発展

戦略目標(KPI)

住民の利便性向上につなげるため、令和7年度までに行政手続(条例・規則に基づくもの)におけるオンライン申請率を80%以上にします。



行政の効率化と住民の利便性向上につなげるため、マイナンバーカードを活用して住民票等を郵便局並びにコンビニ交付する市町村を増やし、令和7年度までにサービス利用可能人口率を100%にします。

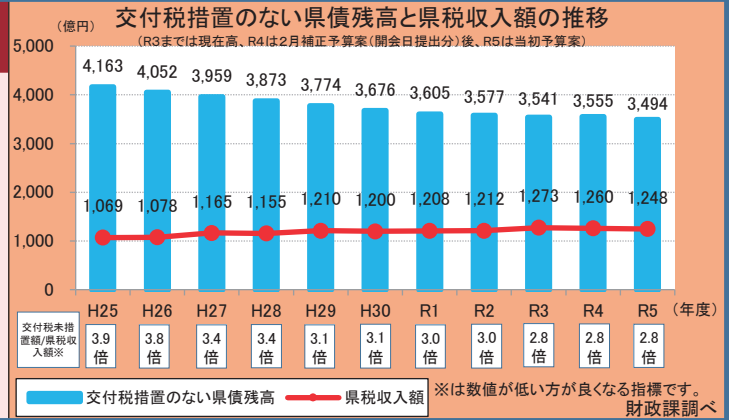


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
奈良デジタル戦略の推進	重点プロジェクト等の推進		
マイナンバーカードの普及及び活用支援	市町村のマイナンバーカード普及支援、市町村職員対象の研修会		

29. 財政マネジメント

政策目標(KGI)

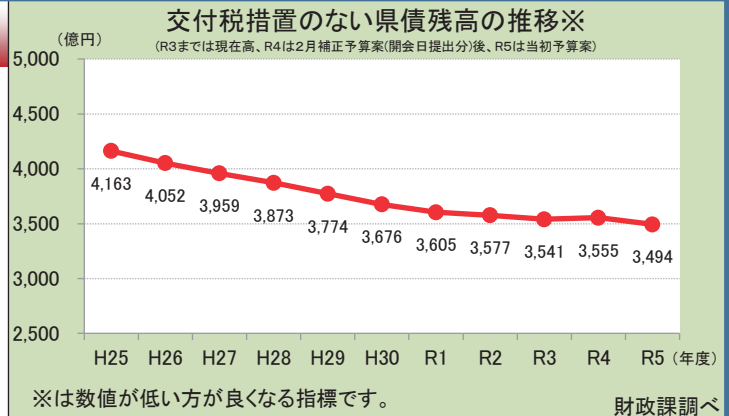
「交付税措置のない県債残高／県税収入額」を3倍程度に維持します。



(103) 県財政中長期運用方針と県債の管理

戦略目標(KPI)

交付税措置のない県債残高を減らします。

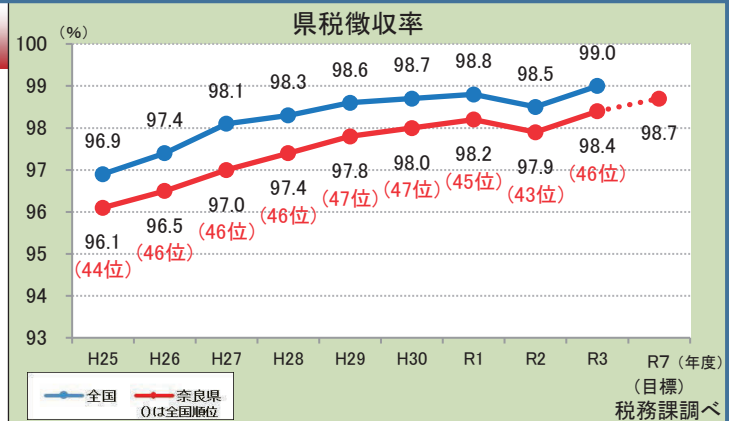


主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
県債管理3原則の堅持 「交付税措置のない県債残高／県税収入額」3倍程度の維持	取組の継続		

(104) 税徴収率向上と適正課税推進

戦略目標(KPI)

令和7年度までに県税徴収率を98.7%にします。



主な取組	令和5年度	令和6年度	令和7年度
納税手続き負担軽減の推進	収納手段の拡大(スマートフォンでの収納等)、納税手続き等のデジタル化の検討		
市町村への支援と連携の強化	県税職員の市町村派遣、「市町村税・県税の一斉滞納整理強化月間」の実施、個人住民税の特別徴収推進		
滞納整理、適正課税の推進	滞納整理の推進、税務調査体制の充実、納税手続関連書類の多言語化、税の啓発活動の推進		

